

Mihara
Performing
Arts Center
Popolo

POPOLO NEWS

2023
8-9

2023年8月1日発行



太鼓本舗かぶら屋 三原久井公演

漲る躍動感
古から現在へ繋ぐ
生命のリズム



三原市本郷生涯学習センター

トイ・ミュージック・オーケストラ ファミリーコンサート

8月6日(日) 開演14:00(開場13:30)

にいたかホール

販売中



おもちゃの楽器で奏でる楽しいコンサート。
夢とメルヘンにあふれる幸せな時間をお届けします。

出演:野口杏梨(トイ・ピアノ)、八木谷由梨(リコーダー、オカリナ)、
相川 瞳(パーカッション)

入場料 一般:1,200円(会員:1,000円)
全席自由・税込 小学生~中学生:500円
*未就学児は無料(座席が必要な場合は要座席券)

主催 みはら文化芸術財団

後援 三原市

お問合せ ポポロ



プログラム
おもちゃのチャチャチャ
ドレミのうた
ジブリメドレー
ディズニーメドレー ほか
※曲目、曲順は変更になる場合がございます。

チケット取扱 **ポ** **Net** **PC**

※施設隣接の駐車場を無料駐車場として利用できます。駐車台数には限りがありますので予めご了承ください。

三原市くい文化センター

太鼓本舗かぶら屋 三原久井公演

9月24日(日) 開演14:00(開場13:15)

高原ホール

販売中



広島を中心に活動している、和太鼓を中心とした音楽集団。
新しくも懐かしい皆さんに楽しんで頂ける舞台をお届けします。

出演:太鼓本舗かぶら屋

入場料 一般:1,800円(会員1,500円)、小学生~中学生:500円
全席自由・税込 *未就学児の入場は不可

主催 みはら文化芸術財団

後援 三原市

お問合せ ポポロ



チケット取扱 **ポ** **Net** **PC**

※施設隣接の駐車場を無料駐車場として利用できます。駐車台数には限りがありますので予めご了承ください。

三原市児童館

よしもと×ポポロ 遊びと学びのヒミツ基地② 笑福亭笑利の紙切り教室

9月10日(日) 14:00~16:00

ラフラフ

8/1 受付開始



紙とハサミで下書きなしで作り上げる紙切り芸。みんなで作品作りに挑戦!

講師:笑福亭笑利 1983年生まれ。2014年に笑福亭鶴笑に入門。趣味は茶道・殺陣・弓道・時代劇鑑賞

参加費 おひとり500円(当日、受付にてお支払いください)

対象 小学生以上(小学3年生以下は保護者が同伴してください)

定員 30人 **持参物** ハサミ

申込方法 【電話申込み】 TEL 0848-81-0886
(三原市芸術文化センター)

【WEB申込み】

右のQRコードを読み取ってください。

WEBフォームにつながります。

※8/5(土)より児童館「ラフラフ」でも申し込み可能です。

主催 みはら文化芸術財団

協力 三原市児童館「ラフラフ」 **お問合せ** ポポロ

申込みは
こちらから



ここに記載されている情報は7月20日現在のものです。都合により料金・日時・内容等、変更する場合がございます。また、ご希望により掲載しない公演もございます。あらかじめご了承ください。詳しくは主催者にお問い合わせください。
 ※当日券は前売販売にて残席がある場合のみとなります。

会員 ……ポポロクラブ会員
 ……ポポロ主催公演

月	日	曜日	イベント名	場所	開場	開演	終演	入場料	主催	お問い合わせ
8	5	土	第2会場 こどものアトリエ①	久井 コミュニティ センター	13:00	13:30	16:00	※関係者のみ	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	6	日	トイ・ミュージック・ オーケストラ ファミリーコンサート	チケッ 本郷 にいたか ホール	13:30	14:00	15:00	【自由席】 一般:1,200円(会員:1,000円) 小・中学生:500円 ※未就学児入場無料 (座席が必要な場合は要座席券)	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	26	土	第2会場 こどものアトリエ②	久井 コミュニティ センター	13:00	13:30	16:00	※関係者のみ	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
9	2	土	第3会場 こどものアトリエ①	和木地域 ふれあい 交流 センター	9:30	10:00	16:00	※関係者のみ	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	9	土	第3会場 こどものアトリエ②	和木地域 ふれあい 交流 センター	13:00	13:30	16:00	※関係者のみ	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	10	日	よしもと×ポポロ② 笑福享笑利の紙切り教室	児童館 「ラフラブ」	13:30	14:00	16:00	事前申込制 参加費:500円	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	24	日	太鼓本舗かぶら屋 三原久井公演	チケッ くい 文化センター 高原ホール	13:15	14:00	16:00	【自由席】 一般:1,800円(会員:1,500円) 小・中学生:500円 ※未就学児の入場は不可	みはら文化芸術財団	0848-81-0886

みはら文化芸術財団・登録団体をご紹介します!

(みはら文化芸術財団では、市民の文化活動の振興を図るため、三原市内の文化芸術団体の活動継続や広報の支援を目的とした登録制度を設けています。)

華道家元池坊三原支部

(かどういえもといけのほうみはらしぶ)



代表者: 森田 操
 問合せ先: 0846-29-1587
 団体設立年月: 1941年4月
 構成人数: 80人

活動内容

平素の稽古の成果発表の場として支部
 花展を隔年で実施し、伝統文化を多く
 の方に広めています。

秀諒会

(ひでりようかい)



代表者: 岸田 秀諒
 問合せ先: 0848-64-2312
 団体設立年月: 1973年4月
 構成人数: 65人

活動内容

民謡発表会、三味線発表会
 の開催。市内各地の教室で
 学習しています。

チケットのお求め方法 * 公演によって取扱いが異なります。

ポ ポポロ窓口
 9:00~18:00

* 発売日は開館時間の9時から購入順の番号札を配布、
 販売は10時から。

電話予約
 9:00~18:00

* 発売日の翌日から受け付けます。
 受付開始時間までに完売した場合はご予約を承ることができません。

お支払い、お引き取りは
 ポポロ窓口または、
 ファミリーマートで(現金のみ)

Net ネット予約(ポポロオンライン) メンテナンス時間を除き、いつでも予約可能

お支払いはクレジットカード決済、コンビニ(ファミリーマート)決済、
 お引き取りはファミリーマート(famiポート)で

* 発売日は10時からの受付です。* 事前にポポロオンラインで、利用登録をしていただく必要があります。
 * ポポロクラブ会員以外の方は一般発売からのご予約・ご購入となります。* 電子チケットで受取可。



その他 **ローソンチケット**

e+ イープラス

ひ チケットぴあ



長寿命化改修工事に伴う貸館休止のお知らせ

長寿命化改修工事のため、下記の期間は
 貸館休止を予定しております。
 ご利用いただいている皆様には多大なご
 迷惑をおかけすることとなりますが、何卒ご
 理解をいただきますようお願い申し上げます。

貸館休止期間

令和5年7月1日(土)~令和5年12月28日(木)

※ポポロ事務所、カフェmaru2tasuは時間を変更して

営業します。

【営業時間】ポポロ窓口 9:00~18:00

カフェmaru2tasu 9:00~17:30

※ポポロ有料駐車場は規模を縮小して運営します。

詳細はポポロホームページをご覧ください。

貸館再開時期

令和6年1月4日(木)~ 会議室、練習室他

令和6年2月1日(木)~ ホール、リハーサル室

※ホール及びリハーサル室は、工事後に指定管理者の

試行期間を経て利用再開となります。

秦森康屯生誕100年事業 秦森直子染織展 一在

会期: 10月20日(金)~11月12日(日) 10:00~17:00

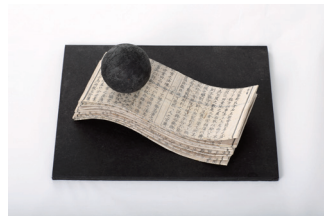
会期中無休・入場料無料



「クワツ(喝)」
2015年



「丸のなか」
2012年



「在」

内容

本年、三原ゆかりの画家・秦森康屯の生誕100年を記念し、康屯を支え続けた妻であり染織家の秦森直子に焦点をあてた展覧会を開催します。油絵が康屯と直子を結び、その後、染織の世界に転向した直子の作品は、様々な技法と材質で彩られています。そこには、一人の作家としての想いがあふれています。直子の表現力豊かな作品約100点(展示替えを含む)を展示します。

会場 三原市民ギャラリー ギャラリー1
(三原市城町一丁目2番1号 ペアシティ三原西館2階)

主催 三原市・三原市教育委員会・みはら文化芸術財団

後援 一般社団法人 三原観光協会 お問合せ ポポロ

会期中、作品の一部展示替えがあります。
(前期)10月20日(金)~10月31日(火) (後期)11月1日(水)~11月12日(日)
《展示詳細ページ》



①学芸員によるギャラリートーク

日時 10月20日(金) 14:00~
場所 三原市民ギャラリー ギャラリー1

②「ポポロmore+2023」終了報告および3D作品(触れるアート)展示

日時 10月28日(土)・29日(日) 10:00~16:00 場所 三原市民ギャラリー 多目的ホール
協力 広島大学大学院人間社会科学研究科 川田研究室
内容 中学生のためのワークショップ「ポポロmore+」(令和5年5~6月開催)で視覚障がい者向けに制作した秦森直子の3D作品(触れるアート)展示を含む終了報告(28日・29日)と、3Dプリンター、レーザー加工機の実演(29日のみ)

③ワークショップ「紙糸・ステンレスワイヤー等を使ってミニタペストリー作り」(要申し込み)

日時 11月11日(土) 13:30~16:00 場所 三原市民ギャラリー 多目的ホール 講師 村尾きみかさん(三原市地域支援員 高坂地域)
募集人数 10人(申込みは10月6日(金)9:00~ポポロHPにて、先着順) 対象 小学生以上(小学生は保護者同伴) 参加料 500円

関連事業

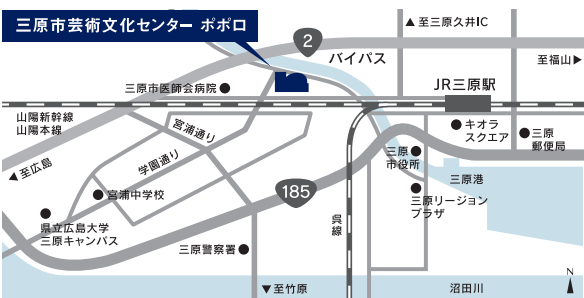
太鼓の話

ポポロ館長
片山杜秀の
「響・魅・真・心」



リズム。音楽の基本です。どうやって取るでしょうか。手を叩く、足踏みをする。それで大丈夫。でも手拍子や足拍子では音の大きさが限られるでしょう。よほど人数が多ければ別ですが。そこで太鼓の登場です。小太鼓や大太鼓。陣太鼓なんていうものもある。それらを使って何をやるのでしょうか。集団的な行動でしよう。リズムをみんなで行進するときは、太鼓がマーチのリズムを取ってくれるのが都合がいい。祭りや宴でみんなで踊るときも、やはり太鼓のリズムがあるのがいい。盆踊りは太鼓の載った屋台を囲んで踊るものだと、相場は決まっているではありませんか。だから地球のどこでも、そこに人が棲み、社会があれば、みんなが心を合わせるために、必ず歌や踊りがあり、太鼓もまたあるものなのです。

しかし実は、櫓太鼓とか日本太鼓とか呼ばれるようなとても大きな太鼓は、世界にとても珍しい。朝鮮にも中国にもインドにもアフリカにもヨーロッパにも、あまりあるものではない。なぜ、日本で例外的に巨大な太鼓が発達したか。歴史の謎ですが、もしかして日本が世界でも稀なほどの地震国であることと関係しているのではありますまいか。地震は鯨なり何なりが地下で暴れるから起こる。地震で何かを叩いて震わせているのかもしれない。雷さまが空で太鼓を叩いて大気を震わせているように。クラシッくな考え方でした。だとしたら、地震を封じるためには、地底の鯨が驚いて怯むほど、地鳴りに負けないほど、地上でも大きな太鼓を叩いてやれば良いという考えが生まれたとしても、おかしくないでしょう。日本の昔話には、地下で太鼓を叩く奴が居て大津波を起こされたので、上から叩き返して鎮めたという筋のものがあつたのです。日本の太鼓はみんなの動作を揃えたりするだけでなく、自然の恐ろしい力を封じるためにもあるのかもしれない。



一般財団法人 みはら文化芸術財団
〒723-0051 広島県三原市宮浦二丁目1番1号
E-mail: info@mihara-caf.jp
https://mihara-caf.jp/
開館・受付時間 9:00~18:00(改修工事期間中)

TEL.0848-81-0886 FAX.0848-81-2155

アクセス 三原駅より徒歩約30分
三原駅より4番バス乗場「田野浦線」で約5分「芸術文化センターポポロ・医師会病院入口」下車すぐ
広島空港よりお車で約35分
山陽自動車道本郷ICよりお車で約30分、福山西ICよりお車で約30分